

分科会 1 概要報告書

分科会名	分科会 1 共に育み、共に育つ。そして、学びを支え合う ～学校・家庭・地域において我々は何ができるか～		
実施日	平成24年2月17日（金）	実施時間	15:30-17:30
会場	淡海1. 2	参加人数	238人
登壇者	正高信男（京都大学霊長類研究所教授） パネリスト：竹原和泉（横浜市立東山中学校コミュニティハウス館長） 新庄博志（おおつ男性会議代表世話人） コーディネーター：松田恵示（東京学芸大学教育学部芸術・スポーツ科学系教授）		

概要報告書

1. 基調講演：「いまこそ父親力を」（正高氏）
 - ・子どもの社会化のため、父親の果たす役割や地域の大人の関わりの重要性等について
2. パネルディスカッション
コーディネーターの松田氏より、問題提起
 - ・教育の担い手を親や教師だけでなく、広く地域全体に広げる必要性等についての発言があった

続いて、パネリストからの事例発表
(竹原氏)

 - ・子どもの育ちを支える学校支援活動や、キャリア教育等の地域ぐるみの取組について発表があった

(新庄氏)

 - ・男女共同参画によるまちづくりとして、学校生活再現プロジェクトや世代間の交流等について発表があった

続いて、コーディネーターの松田氏の進行により、基調講演者の正高氏を含むパネリスト3名でディスカッションを行った

 - ①男性が地域活動や教育に参加することにより、子ども（自分の子ども、地域の子ども）の育ちや、本人、あるいは地域社会にもたらすものについて
 - ②男性の地域教育支援への参画を進めるために必要なきっかけ作りや、その続け方について
 - ③学校・家庭・地域において、我々ができることについて